

うぐいす

CHIKUZEN
GIKAI DAYORI

年4回発行
5月・8月・11月・2月

●編集発行
筑前町議会広報特別委員会
電話 0946-42-6622

バックナンバー
はこちらから



お米
もらったよ

(関連ページP14)

- ▶ 議長あいさつ・(特集)コロナに負けるな P2~3
- ▶ 12月定例会報告 P4~5
- ▶ 町政を問う(一般質問) P6~12
- ▶ 一般質問その後どうなった? P13

第60号

2021.2



”疫病退散“令和3年 筑前町さらなる飛躍を

町民の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、日頃より議会活動に対しまして理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大により、人々の暮らしや産業に甚大な影響をもたらした未曾有の年となりました。昨年12月には本町議会議員の感染も確認され、町民の皆さまにご心配をおかけしたことを心よりお詫び申し上げます。

そうした中、町では国からの第一次・第二次新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金により、町民の皆様には様々な支援事業を行いました。議会としましても、複雑・多様化

する町民ニーズに的確に対応し、本町のさらなる飛躍へ向け、「チーム議会」としてしっかりと議会活動に取り組んでまいります。

また、コロナ禍で、「ど〜んとかがし祭り」の規模を縮小せざるを得ない状況の中、筑前若者会を中心とした、多くの方々のご協力により、見事なわらかがしの「ゴリラ」が完成しました。12月〜1月末まで展示され、筑前町の知名度アップにつながりました。ご協力いただいた皆様にお礼を申し上げます。

結びに、本年も、筑前町のさらなる発展と、町民の皆様が健康で笑顔あふれる輝かしい年になりますよう、心からご祈念申し上げます、ご挨拶いたします。

議長 田中政浩



臨時議会

第4回・第5回臨時議会が開催され、承認2件、議案5件の計7案件を審議した。内容は以下のとおり。

第5回

11月30日(月)

- ◇ 町議会議員期末手当の削減
- ◇ 特別職の職員で常勤のものの特給の削減(町長・副町長・教育長)
- ◇ 一般職の職員の期末手当の削減

◇ 期末手当の削減

新型コロナウイルス感染拡大を踏まえた人事院勧告を受け期末手当の0.05ヶ月分を削減

第4回

10月30日(金)

- ◇ 国民健康保険条例一部改正
- ◇ コロナ罹患者の傷病手当金の期間延長
- ◇ 夜須中トイレ改修契約変更
- ◇ 交通誘導員費用の追加
- ◇ ノートパソコンの購入
- ◇ オンライン会議の推進
- ◇ 学習用タブレット端末購入

「GIGAスクール構想」に伴い、令和3年3月に各小中学校へ学習用タブレットを配布する

- 購入台数 2710台
- 落札価格 1億4406万円



コロナに負けるな!

～コロナ禍の今、できることを～

いまだ終息を見せない新型コロナウイルス。
今回、「コロナに負けるな!」シリーズ第1弾として、
町内の元気な65歳以上の方々にインタビューを行いました。

コロナ禍の今、皆さんは何に気を付け、どのように過ごしていますか？

今、私たちにできることを一緒に考えてみましょう。



* 今回お話を伺った方々 *

☆宮原 均 さん
(80歳代・男性)

現在、シニアクラブ会
長をされています。

☆松澤 敏子 さん
(70歳代・女性)

作った野菜を「みなみ
の里」や「とまと」へ出
荷されています。

☆匿名希望
(70歳代・女性)

庭の花手入れや、パッ
チワークなど、たくさ
んの趣味をお持ちです。

健康の秘訣(元気の源)は？

- ・週3回近くの神社の階段のぼり(100段)
- ・庭の花いじり、パッチワーク作成
- ・近所の方たちとの交流(密にならずに)
- ・野菜作り(頑張った分だけ返ってくる)
- ・毎日の体操(布団の中で血流・リンパの体操、屋外で体操各30分)
- ・1日6,000歩あるく
- ・月1~2回のゴルフ



実践しているコロナ対策

- ・マスク着用
- ・うがい、手洗い
- ・アルコール消毒
- ・飲みに行かない
- ・密にならないように気を付ける
- ・会議の回数を減らしている

基本を
徹底!



コロナ禍の現状をどう思う？

- ・経済より命が大事
- ・国は政治姿勢を正さないといけない
- ・みんなで乗り越えるしかない
- ・毎日怖い思いをしている
- ・一日も早い終息を望む

町へ望むことは？

- ・常に緊張感を持ってほしい
- ・町としての対応策をしっかり取ってほしい
- ・町からの情報収集は広報が頼り。これからもわかりやすい広報を届けてほしい
- ・町で作った野菜のPRをしてほしい
- ・みなみの里での買い物のときレジが混むので外にレジを作ってほしい

12月定例会

☆12月4日から11日の8日間で開催され、議案10件について審議した。
 ☆開会日に、常任委員会の活動報告を行った。



お知らせします。委員会の動き ~常任委員会活動報告~

文教厚生

7月に各学校の危険箇所状況把握のため、学校訪問を行いました。各学校からさまざまな危険箇所の説明と要望を受け、その内容を委員会できりまとめ、9月議会で山本久矢議員が一般質問を行いました。

また、8月には9月議会に向けて一般質問の

勉強会を行いました。そして、9月には「少人数学級推進の定数改善」「義務教育費国庫負担制度」にかかわる請願審査を行いました。さらに教育課との意見交換会を11月に行いました。

この意見交換会では、たくさんの内容で意見交換ができ、今後は、出た意見を委員会で審議し、施策へと結びつけていきます。



学校訪問(危険箇所の確認)

大刀洗平和記念館



総務建設

委員会では今期「公共交通活性化対策」と「コミュニティ推進事業」について協議して参りましたが、両事業ともに、現在取り組みの転換期にあり、経過観察の段階と判断しています。

町営住宅跡地など、普通財産の管理について担当課と協議しています。

町内には様々な理由から積極的活用ができていない土地等があり、管理も大きな負担になっています。

その他、県内の6教育事務所と2教育委員会に、全議員で出向き、平和教育等に大刀洗平和記念館を利用して頂くようお願いを頂いております。これからも風水害やコロナ禍等で来館者が減っている記念館を、積極的に応援してまいります。

定例会で決まった主な内容 (一部をピックアップ)

ピックアップ
その②

令和2年7月豪雨災害における関係受益者の負担軽減

筑前町分担金徴収条例の一部を改正する条例を制定。町単独事業で農林水産業施設災害復旧事業の受益者負担率を引き下げ。



- ◇農地 40%→10%
- ◇施設 30%→10%

ピックアップ
その①

町村の選挙における立候補の環境を改善

町村における選挙運動の公費負担に関する条例を制定。町長及び町議会議員選挙の立候補者に対し、選挙運動に必要な以下の費用を町が負担。供託金(町長50万円、議員15万円)が必要。



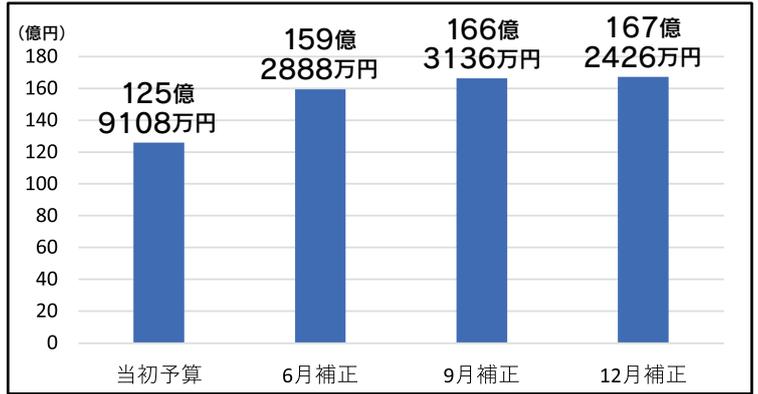
- ① 選挙運動用自動車の使用
- ② ビラの作成
- ③ ポスターの作成

一般会計 12月補正予算

9290万円を増額

総額167億2426万円

令和2年度一般会計総額の推移



歳出の主な項目及び金額



- スマート農業の推進（農作業員間の感染防止策） 3191万円
- 朝倉休日・夜間急患センターの支援 1801万円
- 地域強靱化計画の策定 748万円
- 小中学生家庭への学習支援（モバイルルーター購入） 370万円
- いちご観光農園の支援（新成人に、いちご農園入場券配布） 126万円

令和2年 12月定例会

全会一致で可決・採択した議案等

条例の制定	内容	種別	補正予算											
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10		
	筑前町議会議員及び筑前町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例	補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	筑前町附属機関に関する条例及び筑前町特別職の職員等で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	筑前町観光振興基金条例	補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	筑前町国民健康保険事業運営基金条例	請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	筑前町分担金徴収条例の一部を改正する条例	発議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

区分	審議結果	議案名	議員名	寺原裕明	柳雅明	持山英幸	石橋里美	木村和彦	深野良二	田口讓司	山本一洋	奥村忠義	山本久矢	木村博文	河内直子	横山善美	
令和2年12月定例会(賛成多数で可決した議案)																	
発議	可決	議会活性化検討特別委員会の廃止に関する決議		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○
第4回臨時会(10月30日)																	
専決	可決	筑前町国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	夜須中学校トイレ改修工事(Ⅰ区)請負契約の変更		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	可決	財産の取得(学習用タブレット端末)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	財産の取得(ノートパソコン)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5回臨時会(11月30日)																	
条例の制定	可決	筑前町議会議員の議員報酬及び旅費等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	筑前町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	可決	筑前町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			(反対討論)河内:人事院勧告とはいえ、一般職公務員の給与引き下げは民間企業へも波及する。景気低迷の中、更なる困難が広がり、経済の立て直しにも影響する。														

議長 田中政浩は、賛否同数以外採決に加わらない。○は賛成、●は反対、欠は欠席、退は退席。

一

般

町政を問う

質 問

12月定例会



12月議会では、6名の議員が一般質問を行い、町政全般の現状や方針について報告や説明を求めた。

※一般質問に関する記事は、質問者自身で作成しています。詳細は、会議録(ホームページ掲載・図書館に設置)をご参照ください。

会議録 →



- ▶ 木村 博文 議員……………7P
田頭町政12年の評価
- ▶ 田口 讓司 議員……………8P
農業振興地域の見直しを
- ▶ 石橋 里美 議員……………9P
書籍除菌機の導入を

- ▶ 奥村 忠義 議員……………10P
いじめの早期解決を
- ▶ 河内 直子 議員……………11P
交通安全対策は大丈夫か
- ▶ 柳 雅明 議員……………12P
生き残る集落

議会のコロナ対策

いつでもマスク!こまめに消毒!

「新しい生活様式」を意識した議会づくりを実施しています



議場に入る前の検温
(※検温時のみマスクを外しています)



議員登庁時に検温し
自覚症状と併せて記録



発言席(議長席・演壇等)に
アクリル板設置

議会インターネット
録画配信アクセス数

249件

(10月1日~12月31日)

12月議会よりインターネット生中継が
始まりました

議会の様子をライブ配信(生中継)・録画配信しています。パソコンやスマートフォン等でアクセスし、ご視聴ください。
録画映像配信は、議会終了から約3日後です。





木村 博文 議員

田頭町政12年の評価

「住んでよし、訪ねてよし、帰りたい町」の住民評価を頂いている



豊かな自然が広がる“とかいなか”

マニフェストの評価

木村 町長のマニフェスト「学ぶ力、稼ぐ力、守る力」で「筑前創生」の評価を。

町長 町民アンケートがすべてであり、この町に住み続けたいとの声が12年前から10%ほど伸びている。地の利はあるが、インフラの整備や子育て支援、教育環境整備や、町の魅力発信の取り組みが人口増にも繋がり、いい評価を得ていると捉える。

財政

木村 財政面の評価を。

町長 合併特例債等の有利な補助金を活用して、合併効果の向上や町の課題解決の為に、道路や各施設の整備、防災無線の更新等をおこなった。

経常収支比率・実質公債費比率・将来負担比率は健全ライン。財政力指数は県平均以下で、自主財源拡充は本町の課題。下水道会計は短期完工の為に借入金が大きく、今後8年が厳しい償還になるが、基金を留保して健全運営を堅持する。

教育

木村 教育関係の評価を。

町長 指導主事2名、ALT5名を配置。少人数学級の先駆導入や英語検定料の補助、ランチルームや空調設備の整備、パソ

ンや電子黒板等も積極的に導入。現在GIGAスクールを整備中で、徐々にではあるが、学力が向上しているといえる。

環境

木村 環境問題の評価を。

町長 災害復旧に全力で取り組んだ。被災した溜池はより強固になる様に関係機関に強く要望して復旧が実現した。サンポートは町にとって重大な事業である認識のもと、今後の施設運営の在り方について、地元のご理解とご協力で感謝しつつ、方向性を鋭意協議中。

健康

木村 健康面の評価を。

町長 国保会計が合併以降、実質的に赤字決算を続けてきた。R2年は住民のご理解ご協力と、町の医

療費削減努力により赤字決算となった。

コロナ感染の影響が見えない今、基金を確保し備える事が重要。

これからの課題

木村 町長の進退と、これからの町に必要な施策をどう捉えているか。

町長 課題はサンポート問題、災害対策、企業誘致、コロナ対策、税収減による行財政運営、老朽化した中学校体育館、文化財・戦跡管理、少子高齢化に対応した役場の機構改革、みなみの里・平和記念館の健全運営、ボランティア団体の活動支援、主要道路の歩道整備、山間地区の人口減少対策等がある。

進退は1月に表明したい。

その他の質問

福祉、農林商工、都市計画についての評価等。

田口 讓司 議員



農業振興地域の見直しを

県と協議してすすめる

今後の沿線開発

田口 県道53号線(久留米・筑紫野線)の4車線化が進み、近い将来沿線開発が考えられるが、町はどう考えるのか。また、農業振興地域の見直しは考えているのか。

都市計画課長 道路沿線のほとんどを農振農用地に指定しているが、開発の事前協議等に積極的に関わっていききたい。

農林商工課長 筑前町総合計画、及び都市計画マスタープランに掲げる将来

都市像の具現化に適合するものについて、県と協議して進める。

空き家対策

田口 不良住宅は現在何戸あるのか、又不良住宅に充てる補助金はあるのか。

都市計画課長 不良空き家は、利活用可能な不良度Aから、何かしら手を加えないと住めないDまであり、全部で362戸把握しているが、解体等の補助事業はない。

町長 今後検討する。

今後の農業をどう考える

田口 今年は新型コロナウイルスウィルス感染症の大流行、7月の水害、稲の害虫であるウンカの大発生と、農家は大打撃である。農家への手立てをどう考えるか。

農林商工課長 相次ぐ自然災害やウィルス、病害虫などの自然現象により、農業にとって厳しい局面が続いている。農業者の方々が営農意欲を失わないよう、県・JA・普及センター・共済組合等の関係機関と連携しながら支援していききたい。

田口 夢のある、実のある農業政策を町がリードしてほしい。



昨年の作況指数は80%



墓地埋葬法適用は

田口 墓地霊園について、現在「土葬」はできるのか。

環境防災課長 墓地埋葬等に関する法律では認められているが、色々な制約もあり、事案が出れば県の保健事務所等々と協議して対処したい。

田口 日本には宗教法人が18万1064ある。中には火葬は認めていない宗教もあり、各地で問題が発生していると聞く。慎重に対処してほしい。



沿線開発はどうか
(県道53号線の工事の様子)



石橋 里美 議員

書籍除菌機の導入を

現場が必要と判断すれば、予算等の配慮をしたい

図書館利用の充実

石橋 子どもの読書習慣の取組みは。

生涯学習課長 毎月23日を家読の日と設定。小学生の図書館見学や中学生の職場体験などを行っている。

石橋 魅力ある図書館づくりの具体的な取り組みは。

生涯学習課長 定例のおはなし会やスペシャルおはなし会の開催。雑誌・ブツ

朝倉市中央図書館に設置されている除菌機



クリサイクル、読書感想画の展示やスタンプラリーを行っている。

石橋 図書館サービスの更なる向上のために、紫外線を使って30秒で書籍を殺菌消毒でき、風によってページの中の埃や髪の毛、ダニなどを除去できる書籍除菌機の導入を。

町長 機器の機能や導入した図書館の利用状況を踏まえ、必要だという判断が現場からなされれば予算等の配慮をしたい。

高齢者福祉の充実

石橋 認知症の方の事故などで家族が賠償責任を問われる可能性がある。加害者、被害者どちらも安心して生活できるまちづくりのためにも、高齢者等認知症損害賠償保険を導入できないか。

町長 現段階では認知症本人もしくは家族が保険に加入すべきであると考えている。認知症のご家族へ機会あるごとに保険加入の勧め、広報紙等での周知啓発活動を徹底する。

石橋 誰一人として不幸にならない社会を実現するためにも、是非とも高齢者等認知症損害賠償保険の導入を前向きに検討することを要望する。

(※) 日常生活に支障をきたすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少みられるが、誰かが注意していれば自立できる状態。

筑前町内の現状

R2年8月1日現在

認知症高齢者の日常生活自立度 IIa(※)	以上の高齢者(a)	750人
	うち、在宅で生活されている方	488人
要介護(支援)の方のうち(a)の割合		57%

奥村 忠義 議員



いじめの早期解決を

情報を共有して対処していく

いじめ対策は万全か

奥村 不登校の件数は。

教育課長 小学校22名・中学校26名が調査報告で上がっている。

奥村 不登校の児童・生徒への家庭訪問は。

教育課長 担任一人ではなく、学年職員や支援加配教員、養護教諭等で計画的に行っている。

奥村 いじめをした児童への指導や教育は。

教育長 教育的配慮の下、児童生徒の人格の成長に主眼を置いた指導を行っている。

奥村 いじめを受けた児童への謝罪は。

教育長 加害者が形式的ではなく、自らの本心で謝罪できるように指導する。

奥村 いじめ防止対策推進法に基づき、いじめを学校側が早く認知し、隠蔽体質をなくすことが必要不可欠だと考えるが。

教育長 いじめの情報を速やかに組織として共有し、対処していく。

奥村 新型コロナウイルス感染症の対策は。

教育長 人権侵害の発生を防ぐための研修を行っている。また、悩みを抱える児童生徒の早期発見、早期対応も組織的に行っている。



みんな・なかよし

環境に対する苦情への対応は

奥村 道路にはみ出している庭木に対してどのように対応しているのか。

環境防災課長 樹木の越境及び雑草の繁茂に対する件数は、11月末時点で72件あつている。

建設課長 直接管理者の方に対応してもらうように伝えている。

奥村 農機具から落ちた泥によって靴が汚れる、滑つて転んだ等の苦情が寄せられているが。

農林商工課長 防災無線による注意喚起や、農事組合長の会議で協力の要請をしている。

奥村 犬猫の放し飼いや糞害の対策は。

環境防災課長 無責任な餌付けが環境悪化に繋がっている。区長・環境美化推進委員の協力を得て、町全体で取り組む。



無責任な餌付けはやめましょう



河内 直子 議員

交通安全対策は大丈夫か

十分大切だと認識している

カーブ道は非常に危険

河内 町内には消えた、あるいは消えなかった白線が目立つ。計画的に整備していく必要があるのでは。

建設課長 関係機関とも連携しながら、経済的・効率的に工夫しながら改善を図っていく。



消えた白線



グリーンベルトで子ども達を守れ

河内 道幅が狭く、大型車両も通行している野町の通学路にグリーンベルトを設置できないか。

建設課長 県や地元と十分協議を行い、安心安全な環境整備に努めていきたい。

本庁とめくくばーる間、10分の移動は大変

河内 重度障害者の方は、更新時、健康課と福祉課を往復しなければ、手続きができない。一本化、又は同じフロアにできないか。

総務課長 組織全体の組織改革について、検討を進めていきたい。

オリジナル婚姻届用紙の作成を

河内 他市町村のように、町独自の届け出用紙を作成したらどうか。

住民課長 必要性や経費面も含めて調査・研究したい。

地球温暖化が心配

河内 町でも「気候非常事態宣言」を出したらどうか。

環境防災課長 適正な時期に判断したい。

町長 サン・ポートの新たな取り組みの折が宣言のタイミングではないかと思う。



他市町村のオリジナル婚姻届

子ども医療費助成の拡充を

河内 中学生の入院が償還払い。現物支給にはできないのか。

健康課長 4月からは県の子ども医療費助成制度の改正に準じて、現物支給になる。

その他の質問

コロナ禍の下での窓口対応について

柳 雅明 議員



生き残る集落

田園回帰への転換

65歳以上の高齢者が、集落の50パーセント以上で、社会的生活の維持が困難な状態にある集落を限界集落と言う。山間部の集落は、社会的生活をすることに不便さを感じながら、限界集落に近づこうとしている。

限界集落とその展望

柳 行政施策としての今後の援助は。

農林商工課長 特色ある

地域資源を生かして、振興につながるよう、関係機関と連携、サポートしていきたい。

柳 有害鳥獣害駆除は。

農林商工課長 被害防止

対策や捕獲を続けるために、町から駆除対策協議会に駆除活動として補助金を交付している。

柳 若年層の定住者確保は。

企画課長 山間部における

人口が、10年前から30パーセント減少している。地区役員の方と意見交換会を行い、共同した取り組みを検討していきたい。

柳 三並小学校に幼小一

貫校的な教育の運用を図り、定住者の確保を目指せないか。

教育長 学習環境となる

施設の整備が必要であり、慎重に進めていく必要がある。現在の取り組みを一層充実させたい。

柳 集落の消滅はあるのか。

町長 消滅することは適

当ではない。様々な活性化対策で、さらに、これから時代が変わっていくことに

よって、環境が逆転する。そういった時代がやってくる。まさに、田園回帰への転換が、山間地域で始まると思っている。

福岡都市圏としての都市計画

柳 都市計画のマスタープランの策定を。

都市計画課長 福岡都市

圏を見据えた、都市相互の機能連携を促進し、豊かな自然環境や美しい田園風景等の景観保全と創出を積極的に図る。

柳 用途地域の見直しを。

都市計画課長 都市計画

マスタープランの見直しから進め、田園住居地域の用途は、田園集落での設定に沿うか今後の研究課題としたい。



里山の子どもの芋ほり(三並)

柳 若者が定住できるよ
うな住環境を。

企画課長 美しい自然こ

そが本町の特性であり、自然と町が共生する都市を目指したい。

その他の質問

「集落地域整備法」の最終見直しによる運用について

その後

一般質問 『どうなった？』

定例会での一般質問や委員会での活動が、町政にどう反映されたのか、追跡調査しています。

毎年8月に原爆パネルを展示

質問

令和元年9月議会

大刀洗平和記念館の「禎子の折鶴」のスペースに、原爆パネルを展示したらどうか。

(河内 直子 議員)



貞子の折り鶴とパネル展



禎子の折鶴が来た平成30年10月25日から平成31年2月3日までの約3カ月余り展示していた。

令和2年度は8月1日から9日まで展示した。今後も8月の原爆投下の日を中心に行っていく。(企画課)



令和2年度 パネル展示



学校トイレを洋式化に

質問

平成31年3月議会

災害時には、すべての人に配慮したトイレ環境が必要では。

(石橋 里美 議員)



平成31年3月と比較し、令和3年3月末で洋式割合が約2割アップの予定である。

今後とも、教育的、災害的見地からトイレ環境の改善を推進していく。

(教育課)

学校トイレ洋式化状況

	学校全体		うち校舎のみ	
	H31年3月	R3年3月予定	H31年3月	R3年3月予定
三輪小	88%	88%	100%	100%
東小田小	50%	50%	45%	45%
中牟田小	58%	59%	53%	53%
三並小	47%	47%	41%	41%
三輪中	52%	63%	76%	76%
夜須中	22%	100%	24%	100%
全体	54%	71%	58%	74%



助かります



『食』の支援

新型コロナウイルス対策事業「筑前町育ち盛り子どもたちの『食』の応援事業」が実施されました。

ドライブスルー方式で、町内の小中高生のいる世帯に、子ども1人当たり新米5キロと卵などを配布しました。

小中学校PTAの方々の協力もあり、スムーズな配布となりました。

ドライブスルーで配布



PTAもお手伝い



矢野さん(三並)

子ども2人分 (10キロ)のお米を もらいました

子ども2人は男の子で、少年野球チームに入っています。野球がある日は、お弁当などで6合のご飯を炊きます。2人とも食べ盛りで、食費はうなぎのぼりです。



あなたの“とっておきの一枚”を 「うぐいす」の表紙に!

- 【応募資格】 町内在住もしくは通勤・通学の方
 - 【被写体等】 風景・人物問わず、町内で撮影したもの(被写体の承諾を得たものに限ります)
 - 【応募方法】 写真データを議会事務局に提出
- ※詳しくはホームページまたは議会事務局までお問い合わせください



◇問合せ先◇ 筑前町議会事務局
TEL:0946-42-6622
E-Mail:gikai@town.chikuzen.fukuoka.jp

令和3年3月定例会日程(予定)

3月2日(火)~3月12日(金)

一般質問 3月4日(木)・5日(金)

※日程は変更になる場合があります

【一般質問通告書の公開】

2月18日以降、ホームページで公開する予定です。支所窓口や議会事務局でも配布していますので、ぜひご覧ください。

編集後記

昨年は、コロナに始まりコロナで終わった一年でしたが、今年に入っても、その勢いは収まりそうにありません。「コロナに負けない」シリーズで、少しでも元気になっていただければ幸いです。インタビューで元気のおすそ分けをいただきました。

本号で、今の編集委員は解散します。二年間お世話になりました。

次号からは、新しい編集委員が担当します。

乞う、ご期待!

(河内 直子)



発行責任者

議長 田中 政浩

議会広報特別委員会

- 委員長 山本 久矢
- 副委員長 河内 直子
- 委員 寺原 裕明
- 委員 柳 雅明
- 委員 石橋 里美
- 委員 木村 和彦